

(様式第1号)

特定地域中小企業特別資金 貸付申込書 (B) 【B 2回目】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人 福島県産業振興センター理事長殿

申込人 住所 〇〇市北町2-10

企業名 (株)うつくしま

(商号)

代表者名 代表取締役 福島太郎

※押印は不要です

郵便番号 〒000-0000

連絡先 住所 上記住所と同じ

郵便番号 〒000-0000

電話番号 (024) 000-000

FAX 番号 (024) 000-000

(商工会議所・商工会確認欄) 商工会議所・商工会の名称 〇〇商工会

担当者氏名 〇〇〇〇 会員 非会員 申込書類の確認

特別資金借入の有無 有 (A ・ B)

無

下記のとおり、関係書類を添えて、特定地域中小企業特別資金貸付を申込みいたします。

融資希望金額

15,000,000 円

(内訳) 運転資金 5,000,000 円 設備資金 10,000,000 円

融資希望期間・据置希望期間

融資期間 20 年 (20年以内) うち据置 5 年 (5年以内)

添付書類

- (1) 最近2カ年分の決算書(税務申告書および勘定科目内訳書含む)及び直近時の合計残高試算表
- (2) 申込人(個人は事業主、法人は会社)及び代表者(法人の場合)の固定資産証明書又は名寄帳
- (3) 代表者の所得証明書(法人の場合)
- (4) 住民票(個人の場合)
- (5) 資金貸付を受けようとする対象設備の見積書(最近時)及びカタログ
- (6) 反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書
- (7) 宣誓書(飲食業の方の場合)
- (8) その他(営業許可証等)

※審査の過程で上記以外の資料等のご提出をお願いすることもございます。

個人情報の保護に関する法律に基づき、お客様の個人情報を当該目的以外で利用いたしません。

注意: ① 本貸付制度は、暴力団等いわゆる反社会的勢力に該当する方は利用できません。

② 本貸付制度は、風俗営業及び性風俗関連特殊営業を行う方や公序良俗等の観点から対象とすることが適当でないと認められる業種を営む方は利用できません。

1. 企業の概要

代表者名	福島太郎 (〇〇才)	業種	金属加工業		
資本金	10,000 千円	主な資本構成	福島太郎	100%	
青色申告の有無	有 (50年より)・無	加入組合・団体	福島県〇〇工業組合		
事業の沿革 (現在までの経緯) 創業 45年 5月			代表者の経歴等		
法人化 50年 4月			最終学歴 昭和45年〇〇高等学校 卒		
昭和45年に父の昭一郎が勤務先の〇〇製作所を退職し独立、精密金属部品を加工製造する企業として創業。その後高い技術力と確実納品により受注が増加し、昭和50年3月には初めて売上高が1億円を超えた。同年に法人化し資本金を10百万円とした。			職歴 昭和45 〇〇製作所 入社		
平成5年に現代表の太郎が社長となる。平成21年度決算では、リーマンショックの影響で受注が減少し、創業以来初めての赤字決算となる。平成22年度は営業努力により受注が回復し黒字となる。震災後、同地で事業継続中。			昭和55 (株)うつくしま 入社		
			昭和60 取締役製造部長 就任		
			平成5 代表取締役 就任		
			代表就任年月日 平成5年 4月		
			後継者の有無 有・無		

2. 固定資産並びに生産設備能力

・土地	工場敷地	3,500.00	m ²	(うち賃借	1,000.00	m ²)
	その他		m ²	(うち賃借		m ²)
・建物	工場	2,500.00	m ²	(うち賃借	500.00	m ²)
	事務所	150.00	m ²	(うち賃借	150.00	m ²)
	その他		m ²	(うち賃借		m ²)
・機械設備類名、台数						
	立型マシニングセンタ	30	台			
	横型マシニングセンタ	5	台			
	CNC旋盤機	18	台			
	平面研削盤	5	台			
	三次元測定機	1	台			
	洗浄機	2	台			

3. 従業員の現況

人員構成	区分	男	女	計
	役員	1名	1名	2名
	常雇	15名	7名	22名
	臨時	3名	0名	3名
	計	19名	8名	27名
うち家族		(2)	(1)	(3)

4. 売上高内訳

前々期 (〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月)			前期 (〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月)		
品目	数量	金額(千円)	品目	数量	金額(千円)
建設機械部品		700,000	建設機械部品		730,000
計		700,000	計		730,000

5. 取引先状況

主要仕入先（構成比）	決済		主要販売先または受注先（構成比）	決済	
	現金（%）	手形（%）		現金（%）	手形（%）
〇〇商事（株）（30%）	70	30	〇〇（株）（40%）	100	0
（株）〇〇商会（15%）	50	50	（株）〇〇〇〇（25%）	50	50
〇〇販売（株）（10%）	0	100	〇〇〇〇（株）（10%）	10	90
その他（45%）	50	50	その他（25%）	50	50

6. 最近時における金融機関との取引状況（令和〇〇年〇〇月〇〇日現在）

金融機関（支店名）	預金残高	借入金残高	期間	返済額（月額）	担保設定状況・設定額
〇〇銀行 △△支店	5,000 千円	17,500 千円	H00.00 H00.00	250 千円	有・無 20,000 千円
〇〇信用金庫 △△支店	2,000 千円	8,500 千円	H00.00 H00.00	150 千円	有・無 千円
〇〇信用組合 △△支店	1,000 千円	0			有・無 千円
〇〇公庫 △△支店	0	15,000 千円	H00.00 H00.00	200 千円	有・無 千円
					有・無 千円

7. 代表者・役員等

代表者・役員等		主なる資産内容		
		所在地（大字）	地目及び種類	地積及び床面積
住所	〇〇市北町2-10 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇 電話番号 (024) 〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市北町	宅地	1,000 m ²
		同上	居宅	150 m ²
氏名 (ふりがな)	福島 太郎 (ふくしま たろう)			
生年月日	大・昭平 〇〇年 〇〇月 〇〇日 (〇〇才)			
年間所得	10,000 千円	申込人との関係	代表取締役	

〇役員等（役員全員をご記入下さい。欄が不足する場合は適宜の用紙に記入の上添付してください）

役職	氏名（ふりがな）	住所	生年月日
専務	福島 次郎 (ふくしま じろう)	〇〇市北町2-20	大・昭〇〇.〇〇.〇〇
取締役	福島 花子 (ふくしま はなこ)	〇〇市北町5-22	大・昭〇〇.〇〇.〇〇
	()		大・昭 . .
	()		大・昭 . .
	()		大・昭 . .
	()		大・昭 . .

8. 事業所の周辺図（欄が不足する場合は適宜の用紙に記入の上添付してください）

(↑北)

9. 今回の特別貸付に伴う事業計画

事業内容	(1) 事業概要 平成〇〇年〇〇月に特別資金（B）10百万円の運転資金を借入し、事業を継続している。			
	(2) 事業再開等の形態（次のいずれかを丸で囲んで下さい。） ①事業継続中 ②事業再開（時期： ） ③再移転（時期： ）			
事業計画	(1) 事業継続の計画 海外向けの精密機械金属加工業を中心に5年以内に以前の売上高まで回復させたい。			
	(2) 雇用の計画 売上増と経費削減に取組み、従業員の雇用確保に努めたい。			
資金計画		今回申込（千円）	金融機関借入（千円）	自己資金・その他（千円）
	運転資金 総額 6,000千円	材料仕入資金：3,000千円 諸経費支払：2,000千円		諸経費支払：1,000千円
	設備資金 総額 11,000千円	CNC旋盤機：10,000千円		CNC旋盤機：1,000千円

10. 今回の特別貸付に伴う経営計画及び資金計画

	1年後 (〇〇年〇〇月期)	2年後 (〇〇年〇〇月期)	3年後 (〇〇年〇〇月期)	4年後 (〇〇年〇〇月期)	5年後 (〇〇年〇〇月期)
①売上高	120百万円	130百万円	140百万円	150百万円	160百万円
②売上原価	90百万円	95百万円	100百万円	105百万円	110百万円
③売上総利益（①－②）	30百万円	35百万円	40百万円	45百万円	50百万円
④販売費及び一般管理費	20百万円	20百万円	20百万円	20百万円	20百万円
⑤営業利益（③－④）	10百万円	15百万円	20百万円	25百万円	30百万円
⑥営業外損益（マイナスの場合△）	▲2百万円	▲5百万円	▲5百万円	▲5百万円	▲5百万円
⑦経常利益（⑤＋⑥）	8百万円	10百万円	15百万円	20百万円	25百万円
⑧（減価償却費）	5百万円	5百万円	5百万円	5百万円	5百万円
⑫従業員数	15人	16人	17人	18人	19人

※この特別貸付制度は、既往借入金の返済（借り換え）だけを目的として利用することは原則としてできません。